年度 2007 学期 前期	曜日･校時 水 2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語Ⅰ Comprehensive English I		
対象年次 Ⅰ年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) Ef		科目分類 外国語科目(英語)	

担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー
担当教員:辻 武男 /Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ: /研究室: 非常勤講師控室
/オフィスアワー:講義日、非常勤講師控え室にて、在室中は可、講義の前後

担当教員(オムニバス科目等)	

授業のねらい/授業方法（学習指導法）/授業到達目標
授業のねらい: 人間とは何か(シェイクスピアの場合)を理解する。

授業方法: テキストを 精読する。

授業到達目標: この授業により悲劇とは何かを理解することが出来、精神性を高める。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要): 英国の大詩人シェイクスピアの4大悲劇の内、バックマン女史が比較的平易な英語に書き改めた「ハムレット」と「オセロ」を読む。

第1回 オリエンテーション

第2回 HAMLET (1ページ～)

第3回 HAMLET

第4回 HAMLET

第5回 HAMLET

第6回 OTHELLO (19ページ～)

第7回 OTHELLO

第8回 OTHELLO

第9回 OTHELLO

第10回 OTHELLO

第11回 OTHELLO

第12回 OTHELLO

第13回 OTHELLO

第14回 OTHELLO

第15回 定期試験

○ 必ず辞書を引き予習をして授業に臨むこと。

キーワード	
教科書･教材･参考書	Four Great Tragedies of Shakespeare (松柏社)
成績評価の方法･基準等	主として人物造型、ストーリーの展開、思想が十分理解されているかで評価する。 最終試験(90%)および積極的な授業参加状況(10%)等を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ /学習･教育目標	
備考(準備学習等)	